付り番人居所右同断但自分二	一 番所出来修理方迠作事方ゟ調	一 矢上番三人 番料米一人弐石七斗宛	所々番所一通			自分心遣之事	被下候事此外色紙墨大庄屋	一大庄屋江上リ紙拾束小遣方ゟ	付り諫早之義者御蔵入ゟ相調候事	付差出候事	尓して一ケ年入切郷内へ割	より相詰罷賃壱疋壱匁當	一湯江多良御立馬差次二郷内	銀郷内ゟ指出■■■	衆用相調一ケ年入切二而仕	一 矢上宿継所ゟ札馬雇佐嘉	之家修理郷内ゟ相調候事	五ケ所江相建置候雑物入用	一 多良竹崎湯江井樋尾矢上	欤貫目被指出候事	御當番年弐貫目御非番年	入方炬薪佐嘉ゟ御買入代銀	一 右三宿江不時諸御通之節	菊奴可郷内調之事	心薪炬沓■■當葉	一多良湯江矢上三宿江為用	調之事	庄屋彼地罷越候入方郷内
一 薪一ケ月二二人三荷宛但夫丸	より渡ル	一 油一ケ月二七合五杓宛岡御蔵	一 番所前者収木戸垣作事方調	一畳右同断	副之分八無搆	付り番人居所右同断自分造リ	一番所出来修理方迠作事方調	一 唐比番弐人 番料弐石七斗宛	一 断右同	一 有喜番弐人 番料右同	御目付方へ納ル	右番料油佐嘉ゟ相渡候之者		夫二而渡	一 薪一ケ月二 人三荷宛点役	渡ル	一 鯨油一ケ月壱舛宛岡御蔵ゟ	一副で作事方調	副之分八無搆	付り番人居所右同断自分作リ	一番所出来修理方迠佐嘉ゟ調	一 日墅番弐人 番料一人弐石七斗宛	渡ル	一 薪一ケ月二 人三荷宛但夫丸二而	渡ル	ー 鯨油一ケ月壱舛宛岡御蔵ゟ	一畳右同断	造り副之儀者無搆
一同三斗	但舩方目付二付而 定番人江	一 白米九斗	但佐嘉仕登心遣二付而	入用	但御急用之義なと有之節	一 炬五挺定番人江渡置	より渡ル	ーケ月ー人三荷宛小屋方	一人二三荷半宛六月七月	一 薪八月ゟ翌五月迠八一ケ月	より渡ル	ー 鯨油一ケ月二壱舛宛岡御蔵	一 畳右同断	之分八無搆	付リ定番居所右同断自分造副	一 番所出来修理方迠作事方調	一 諫早海路番弐人 番料弐石七斗宛	付而渡ル	一 小舩壱艘但番人ゟ四銭取候二	二而渡ル	一 薪四ケ月二 人三荷宛但夫丸	渡ル	ー 鯨油四ケ月二壱舛五合岡御蔵ゟ	一 畳右同断	番所同前	一 番所出来修理番人居所唐比	一 池下番弐人 番料壱石八斗宛	二而渡

一 竹崎上使屋番一人 番料弐石	一 矢上上使屋番一人 右同断	一 諫早上使屋番一人 番料壱石八斗	一 塩硝蔵番一人 番料□□三斗	一 畳作事方ゟへ渡ル	一 御武具蔵番一人 番料四斗五舛	一畳右同断	之分八無搆	付リ番人居所右同断自分造副	一番所出来修理方迠作事方調	一 愛宕下番一人 同四斗五舛	一 正林御茶屋番一人 同九斗	一 御屋鋪番一人 番料壱石八斗	一 薪一ケ月二三荷宛但夫丸二而渡ル	蔵より渡ル	一 鯨油一ケ月七合五尺宛岡御	一 畳同断	之分無搆	付リ番人居所、右同断自分造副	一 番所出来修理方迠作事方調	一 竹崎津番弐人 番料弐石七斗宛	一 薪一ケ月五荷宛小屋方人渡	より渡	ー 鯨油一ケ月二五合宛岡御蔵	一 畳右同	之分八無搆	付リ番人居所右同断自分造リ副	一 番所出来修理方迠作事方調	一 田町口番一人 番料壱石八斗
施餓鬼之事	一 七月朔日六日八日於天祐寺御				一 同弐合五尺 雑務所夜當用	一 ケ月 右同	維務所	一 辛子油入切 會所	右同	鯨油 ケ月二弐合五尺宛 夫小屋渡	但岡御蔵ゟ出ル	ー 鯨油一ケ月二弐合五尺宛	一 岡御蔵番弐人 番料弐石七斗宛	ー 鯨油一ケ月二五合宛岡御蔵ゟ渡ル	一 同壱人 此番料壱石八斗	但御急用之節間二合不申二付而物□ゟー人移シ置候	使番料弐石七斗宛	一 會所番弐人 番料六斗宛	方ゟ出ル	一 銀五拾目為油代渡ル但銀■遣	一 仕登物請取料米九斗	一 役加米弐石	一 番料壱石八斗	一 佐嘉厘下御屋鋪番一人	作事方存	付リ右番人居所出来修理方	一 戸石牧嶋番一人 番料壱石八斗宛	一 湯江上使屋番一人 番料なし
寛文元辛丑七月十七日八十三歳御逝去		石見直孝公	右家晴公御嫡男	〇 全禎宗雲居士	寛永十二乙亥六月晦日五十二歳御逝去		御室	右家晴公	月泉鏡圓大姉	天正十四丙戌八月十九日御逝去		ト云フ	信重公	諫早七郎左衛門家晴公 取初小	右鑑兼公御子 諫早御打入後八	〇 徳養軒殿泰叟道安居士	慶長十八癸丑十月晦日五十九歳御逝去		御室	右鑑兼公	桂窓妙林大姉	年号月日右同		龍造寺左衛門太輔藤原鑑兼公	心翁宗観居士	永禄十二己巳十一月廿七日御逝去	朔日	

寶乗院殿三鼎妙器大姉	正保二乙酉十月十八日廿九歳御逝去	御姫様	豊前茂敬公	全禎様御嫡男	〇 正應寺殿大無道徹居士 元禄五壬申六月四日五十歳御逝去	承應元壬辰五月十五日四十四歳御逝去	六日	茂真公御嫡男	〇 瑞雲院殿瑚月浄珊居士 元禄五壬申十月六日二十六歳御逝去	御室 延寶八庚申三月十七日十八歳御逝去	大膳様	慈光院殿妙音道覺大姉	元禄十一戊寅十一月廿四日御逝去 空室幻心童女	松林院殿傑巌常英居士	平六様 承應元壬辰四月廿二日廿一歳御逝去	全禎様御二男	玉山天影大童子	寛永十一甲戌七月七日御逝去	浄智院殿寂圓妙空大姉	大膳茂孝公 元禄九丙子七月十一日五十二歳御逝去	道徹様御二男	三要院殿道猛正亥居士 豊前茂真公	寛文十二壬子七月廿二日三十八歳御逝去 道徹樣御三男	〇 水月院殿海岸勇性山主	御室	直孝公	長壽院殿梅雲妙香大姉
		《門公三男	示珍居士			御姫様	及真公	院殿月皎浄秋大姉	中十月六日二十六歳御逝去		彦菊様	是徹様御姫様	20心童女	1五月廿日御逝去		右兵衛様	戊真公御子	の空童子	1七月朔日御逝去		御姫様	戊真公	院殿普應浄機大姉	貞享四丁夘十二月十九日二十六歳御逝去		彦九郎様	是徹様御五男

右茂敬公

花散宗嶽童子

八日

一 青銅百疋 小遣方ゟ上ル	撮空軒殿賢忠實良居士	一 精米壱斗 岡御蔵ゟ上ル	一 青銅弐百疋 小遣方ゟ上ル 慶厳	芳賢院殿普應浄機大姉 慶長十九	鬼之事	七月十三日晚於性空寺御施餓	一 役者仕組帳側二有	御香典白麻共帖宛 松橐	計御名代被 仰付候事	但萬千代様ゟ者 賢忠様御牌前	仰付候事	御加々様豊州様御うへ様御名代被	右御施餓鬼之節従 一 一 銀壱	一 白麻	豊前行照公 仰付	茂行公御嫡男 一 一 御名	○ 玉鳳院殿徳林常輝居士 花心泡玉童子女	宝暦三癸酉八月四日十八歳御逝去	空室幻心童女	於元様 花散宗嶽童子	茂元公御姫	春明院殿花影眞月禅童女	元禄十四辛巳正月八日八歳御逝去	一 役者	豊前茂元公御多	茂真公御子 取初八茂照公卜稱ス 一 御香	○ 撮空軒殿賢忠實良居士 より	元禄七甲戌八月廿二日三十歳御逝去
	御室	政家様御姫全禎様	慶厳寺殿浩誉慶厳大姉	慶長十九年甲寅九月十六日十七歳御逝去		御室	隆信公御姫道安様	松壽院殿清誉照玉大姉	寛永十二乙亥七月廿九日八十三歳御逝去		七月十六日於慶厳寺御施餓	より上ル	銀壱匁三分宛五包小遣方	白麻拾帖宛五折	仰付候事	御名代様五名通より一人被	- 童子女	王童子	心童女	氫量子			七月十五日於鏡圓寺御施餓	役者仕組帳側二有	御多所様へ〆拾弐朱	御香典白麻共帖宛	より御名代被 仰付候事	之節 御加々様豊州様御うへ様
聖譽妙意大姉 弘治二丙辰三月六日御逝去	年号月日右同		和泉守家門公	兼家公御二男	春雲道香大禅定門	天文十四乙巳正月廿三日河上大明神社内二テ御戦死		山城守家兼公	龍造寺豊前守胤家公御三男	剛忠浄金居士	天文十五丙午三月十日御逝去	鬼之事	一 七月廿五日於蓮光寺御施餓	一 御香典白麻共帖	一御名代御目見通ゟ一人	息女	隼人佐	暁月妙心大姉	寛永十四丁丑十一月七日卒		御内室	道安様御姫様隼人佐	晟誉妙秋大姉	寛永十七庚寅九月十三日五十九歳卒		西牟田隼人佐父	方了挍西居士	廿五日年月不審

一 木骨燈籠 但一尺角 名岩道勇	一 か王らけ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一 冬瓜一ツ 端慶道的	一 茄子四十五 祖父	一 上白米壱斗 今松下軍七祖父松下九兵衛ノ	一 天祐寺江盆上リ物	道安様	白麻共帖宛御名代	御加々様豊州様御うへ様御香典	二而《賢忠様御拜塔従》 一年 一里	七月十四日十五日間天祐寺性空寺	御香典白麻共帖	御拜塔御名代物頭通ゟー人	瑞雲院様ゟ前方之御定者様 献珠院様 右同	七月十四日十五日間於天祐寺	一御香典白麻共帖 慈光院様二ツ 右同	一御名代御目見通ゟ一人を明に様二ツを同に様二ツを同に様二ツを同に様二ツを同じます。	御室 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	鑑兼公 自得院様二ツ 御牌前	桂窓妙林大姉	鑑兼公鑑兼公出は、おおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお	心翁宗観居士	龍造寺三郎家泰公道猛様二ツ(右同)	家門公御嫡男	安祥道泰大禅定門	天文十四乙巳正月廿四日祇園原ニテ御戦死 大無様ニツ 右同	妙香様二ツ(右同)	御室 ・ の ・ の ・ の ・ の ・ の ・ の ・ の ・ の ・ の ・	
三角 一 井手武左衛門 一 一 一 一 一 一	今井手三郎兵衛祖父 今江嶋九八左衛門祖父	色的 松下小左衛門 通秋浄圓 同 中村杢左衛門	俗名	-九兵衛ノ 泰貞源崇 同 田中惣右衛門	今田中□五左衛門曽祖父	壽山常椿同中嶋□□	亥七月二日年八十九 今中嶋九左衛門祖父	勲祝常功 同 木下六左衛門	但廿目掛ケ 亥七月二日 今木下二左衛門曽祖父	7 但一尺二寸角	亥七月十二日 今下河郡助祖父	瑚翁道珊 同 藤井権右衛門	今藤井次左衛門曽祖父	巧屋善忠中嶋甚右衛門	亥七月二日年五十二 俗名	今中嶋平兵衛祖父	殉死	一 御塔前 一 全禎様	御上様ゟ 亥六月晦日御逝去	一 御塔前 一	御上様ゟ	丑十月晦日 今菖蒲安右衛門曽祖父	浄林道清 同 木原清左衛門	丑十一月二日年廿五 今木原与一右衛門曽祖父	節貞道忠同の村岡久左衛門	右同月日(今村岡六右衛門曽祖父	御塔前 一 安室久心 同 西山市兵衛	

關屋如鉄 俗名 一瀬勘太左衛門	辰四月廿六日 今一瀬善兵衛祖父	殉死	常英様	辰四月廿二日御逝去		浪人御家中居不申候	子孫岡効との 儀存道忠 同 岡勘右衛門		一人罷在候	致出家真碩と申僧	只今二男慶厳寺へ 劈相道心 同 与田新兵衛	新兵衛子孫無之	恩宅宗屓 同 土橋新五左衛門	二而候故□りと不相知(今土橋与兵衛親)	果申候右御乳佐嘉衆 突八是	子有之候得共相 賢室妙貞 同 乳母	今泉南十と申	固山勇堅 同 松嶋右京	三年御忌二死 右右京佐子	心悟一傳 俗名 松嶋右京佐	辰九月八日(今松嶋市右衛門へ名跡相續)	子孫無之二付而	殉死	道徹様	辰五月十五日御逝去		軽雲英義 俗名 早田市之介	七月三日年三十七 今早田加左衛門祖父
一 上白米壱斗	一慶厳寺江上リ物	一 燈心二手	一 辛子油七合五杓	〆燈籠三拾	江岸道西 西村吉右衛門	今西村又之允祖父	娘俗名セきや	得亥妙旨女 長野村九郎右衛門	酉十一月二日	悟省妙頓女	俗名澤女	改テ勝良二ナル今五郎次祖父勝良甚兵衛ノ伯母	久我治部左衛門娘香田栄賢内方ノ妹後二久我ヲ		殉死	三鼎様	酉十月十八日御逝去		一岳元久 田中三郎右衛門	辰四月廿二日 今田中武兵衛祖父	破庵往裂 同 永田六兵衛	今永田六兵衛祖父	峯雲道香 同 吉ケ江嘉左衛門	辰四月廿六日 今吉嘉江儀右衛門祖父	義山林孝 同 木下六左衛門	今木下弥次兵衛伯父	的傳正端 同 西原清之佐	辰四月廿七日年廿四(今西原清助伯父)
一 性空寺江上り物	一 燈心一手	一 辛子油弐合	道春山口丹左衛門	右同月同日 唯今子孫無之	宗善氏	浄雪 俗名 田中与右衛門	辰二月九日 今田中浅右衛門曽祖父	殉死	亥廓居士	辰正月廿五日		一 麻骨燈籠殉死塔前江ニツ	一 蝋燭拾四挺 但廿目掛	〆五ツ	一 亥廓居士一ツ	一 妙心大姉	一 校西居士一ツ	一 晟誉様一ツ	一 慶岩様一ツ	一 照玉様一ツ	一 木骨燈爐 但一尺角	一 蝋燭拾挺	一 辛子油五合	一 長豆一手	一 葉いも一束	一 冬瓜一ツ	一 茄子四十五	一酒三舛

一 蓮光寺江上リ物	一 燈心一手	一 辛子油四合	真崎三郎右衛門	俗名	今真崎武右衛門祖父	實厳快員	辰十月十七日	殉死	宗嶽様	辰十月十六日御逝去		閑叟禅師	存種上座	鏡圓寺開山一慙和尚	一 麻骨燈籠四ツ	一 蝋燭拾挺 但廿目掛ケ	〆五ツ	泡玉様一ツ	幻雲様一ツ	幻心様一ツ	宗嶽様一ツ	鏡圓様一ツ	一 木骨燈籠 但一尺角	一 茄子四十五	一 か王らけ	一 辛子油五合	一 同壱斗 水ノ子用	一 上白米弐斗
之義者御西役者心遣二而	一御加々様より被指上候燈籠	岡御蔵ゟ調候事	右燈籠其外寺々上リ物一通	一 蝋燭二挺 但廿匁掛	但泰盛院様御塔前江	一 木骨燈篭一尺角一ツ	一 蝋燭二挺 但廿匁掛	但三要院様御塔前江	一 木骨燈籠一尺角一ツ	一 辛子油五合	一 冬瓜一ツ	一 茄子弐十	一 長豆一手	一 上白米三舛	一 白牛菴江上リ物	一 蝋燭弐挺 但廿匁掛ケ	妙林様	道泰様	妙意様 一ツ	道香様	浄金様	一 木骨燈籠 但一尺角	一 土器三十	一 辛子油五合	一 茄子廿五	一 長豆一手	一 冬瓜一ツ	一 上白米九舛
なし	一 御名代家老中ゟー人御香典	之事 御施餓(鬼欠力)料壱石斗	大龍院樣御施餓鬼御執行	一 每年九月六日於天祐寺	毎年指登候事	前盆掃除日料銀として	佐嘉小屋方江大庄屋ゟ盆	一 銀三百六拾目郷内割付二〆	指登候之事	右四通盆前小屋方ゟ佐嘉	一 免とそう者起一荷	御東御西御用	一 半菰一枚 但まこ宅二而	一 青かや菰二間二〆一枚	ー 聖靈菰二間二〆六枚	但□ゝ縄編にして	其外相廻候事	一 盆両夜中目付ゟー人宛寺々	右掃除垣一通小屋方ゟ調之事	一 白牛詣掃除并惣垣仕候事	一 性空寺門ゟ南一方掃除之事	塔前掃除之事	一 慶厳寺塔前并隼人佐殿	掃除之事	付リ三要院様御乳人墓	仕候事	一 天祐寺内卵塔掃除并垣	調候事

一表二付而壱文宛	焼物百石二付而銭五百文小俵	右者三斗入俵一俵二付而銭壱文半宛	一 木実 一 喬麦 一 粟	一 大麦 一 籾 一 飛ゑ 一 加^いし	右者三斗入俵二付而銭三文宛	一 麻種 一 辛子 一 ゑこ 一 胡麻	一 米 一 小麦 一 大豆 一 小豆	右者代銀百目二付而三文目宛	一 芽 一 相物	一 材木 一 竹 一 薪 一 柴	突銭貳文	一 紙上中下に与ら須一束二付而判	一 茶代銀百目二付而三文目宛	諸口銭之事		五十四月三 上女名 二女	湍详完殿華山沙榮大沛慶長十二丁未三月三日	INVALIDATION OF THE PROPERTY O	駿河守高房公・隆房トモ	政家公御子	大龍院殿天祐宗春大居士	年廿三才	慶長十二丁未五月於江戸自害下国而九月六日逝去行		焼香無シ	一 御親類家老三十石以上堪忍但	
		中ゟ相納候事	当枚宛伪嘉判实役江紹春さ		御私領中紙判代銀 ケ年二銀	より口銭取納役料相渡候事	納三ケ二者津中へ被下候此内	ー 津水之儀者諸口銭三ケ一取	被下候事	一 右銀高拾分一口銭取納役江	御用心方江相納候事	右之通諸津口銭取納御側	- 干ゑひ干あミ壱妻二付所録壱文	- こうへ) ニーラン in	一 紙苧麻代銀百目二付而三匁宛	一	一一鐘地金拾貫目二右而后去文	- 場合を行けることによることによることによることによることによることによる。 塩色 おおお しょうしん はんしん はんしん はんしん しんしん しんしん しんしん しんしん し	一、営者、三、女、二、作所同批グ		一 木綿実一表二付而同壱文	一 木綿一丸二付而銭拾文但くり王た拾五文	一た天壱石二付而同五文	たて	一 堂天百斤二付而銭弐文	たて	
此外疎之義仕候者有之候八ゝ問屋	扣置着餘二相替悪敷酒賣出	不申偖又酒買入渡方等無紛	免候条酒念を入高利を取	諸違猥之義為無之二被指	酒屋〆リ偖又酒商賣二付而御	右五町酒問屋被 仰付候都合	右者上町下町田代町田町岡町	一 酒問屋栄田助三被 仰付候事	宝永三年戊		分散二〆被下候事	者上町下町田町田代町岡町此五町江	右口銭半分者問屋江被下半分	一 塩右同断	一 御座稲巻右同断	一 加きミ加ん之類代銀百目二付而五匁	一一堂者こ藍代銀百目二付而三匁	一 細物棚銀百匁二付而壱匁	一 油樽一丁二付而壱文目	一 相物代銀百目二付而五匁	一 紙代銀百目二付而弐匁	一 木綿丸百目二付而弐匁	一	付而弐匁	一 代物之類并焼物代銀百目二	一 穀物之類代銀百目二付而壱匁	

諫早町中口銭取納之事

可及詮議候酒問屋今度新敷

		役ゟ調之事	一 築切龍宮社作修理井樋方	自分ゟ修理之事	二竈大修理之節者上ゟ少破八	東長田深海境為心遣被召置候者	屋代居所作修理之事	一 長崎浦五嶋町御屋敷并番人	但右心遣人申付置候事	鳥越水茶屋右同断	一 同所臺所宿修理之事	付り新二出来之節八佐嘉ゟ御調	一 竹崎上使屋修理調之事	一 同所馬屋右同断	一 戸石牧嶋番人居所作修理之事	江浦御茶屋修理之事	一 池下遠見番屋作修理之事	一湯江御茶屋造り修理之事	改二而郷方ゟ調	但馬継所表八間八大庄屋	一 座之畳	一 客雪隠	一 右取合之竹戸樋四間		一 同所馬継所	同所物否居所二間二三間右同断	一 同所心遣人居所垣迠右同断	一 同所上下者収木戸調之事
際迠右同断	一 下町板橋ゟ永昌宿入口橋	一 同所出口堪忍場右同断	除之事	一(岡町出口ゟ土園河橋迠掃)	心遣二而相調候所	足軽ゟー人申付置候右	諫早輪内道奉行侍一人			掃除之事	垣修理偖亦致岸盆手越	一□上 春雲様御塔前竹井	断右同	一 右同侍弐人屋敷右同断	但取初御作被指出候家計之事	一 在佐嘉家老屋敷塀垣迠右同断	より指出候事	一 右御屋敷地軒毎年諫早役者	二而渡ル	一 加や畳四十枚 但代銀拾八匁	一 御座遍り付畳拾六枚	一 轟木御屋敷右同断	一 加や畳拾六枚	一 二階上下二遍り付畳拾六枚	一 厘下町屋敷右同断	一 与賀御屋敷右同断	一御東御西作り修理之事	佐嘉御屋鋪作事方
右者陸路御通之節	多良大川 娵川	矢答 新道古道出合	一加り場四ケ所	相立申候	右者舩中ゟ目當テ之加り火	一 遠見場岸畑山崎	小竹三束宛入来也	右掛直シ之節壱人持丸太拾本	一 土橋両所	右川二弐人持之川柱弐本相立候	一 娵川六間	右川二四人持之川柱九本相立候	一 多良大川弐拾三間	此間二	多良村請取	一 海道三千七百三拾間	濱境矢答ゟ糸岐村境目迠	間数之事	海道筋村々請取作り候			并社内馬場迠垣掃除之事	二ノ鳥居迠双方之垣掃除	一 四面宮祭禮前一ノ鳥居ゟ	右同断	一 御屋敷濡門ゟ田町口番所迠	心遣二而掃除之事	但屋敷付之義道半分八家主

	壱人持称た四本小竹三束宛	
相立候	右掛直シ之節三人持者り四本	三百六拾間 遠竹村請取
一本八井崎ゟニ本八遠竹ゟ	一 土橋四間	八百拾間 田古里村請取
右川二弐人持之川柱三本	陣之内	内
一 井崎境川	此間二	一 同弐千九百間
遠竹柳之うぢ	多良村請取	長里之内遠竹境ゟ宇良境迠
右川二弐人持之川柱弐本相立候	一 下海道六百六拾六間	
一川所	井福境ゟ多良本海道出口迠	一・壱里塚有り
此間二		一の高来藤津郡境之杭有リ
田古里村請取	小竹弐束宛入来候也	一 加り場一ケ所津婦路川
一 同弐千七拾八間	右掛直シ之節壱人持丸太八本	一 石橋壱間半
大浦村境ゟ遠竹村境迠	一 土橋一ツ	一鳥越茶屋
	湯江ゟー本八宇良ゟ相立候	此間二
右川二弐人持之川柱四本相立候	右川二四人持之川柱弐本一本八	大浦村請取
一 川両所	一 宇良川拾弐間	〆海道千弐間
此間二	此間二	一 同百間
大浦村請取	九百間宇良村請取	遠竹村之内
一 同弐千百六拾六間	五百間金崎村請取	一 同七百八拾弐間
糸岐村境ゟ田古里村迠	内	大浦村之内
	一 内千四百間	一 同百弐拾間
右川二弐人持之川柱四本	長里村境ゟ湯江村境迠	糸岐村之内
内二ケ所川柱相立候		一 婦う乃木一里塚有
一 川三ケ所	一・壱里塚有り	右川二四人持之川柱五本相立候
此間二	右川二弐人持之川柱弐本相立候	一 糸岐大川拾三間
糸岐村請取	一 鳥越山神川三間	此間二
一 同千八百七拾弐間	此間二	糸岐村請取
糸岐新道出合 & 大浦村境迠	九百五拾七間 長里村請取	同弐舩八百四拾五間
	百七拾五間 田原村請取	多良境ゟ大浦村境迠
入来候也	三百八拾間 小河原浦村請取	

比沙門前 茶臼山 一同五百三拾	一 加ゝり場両所 - 一 加ゝり場両所	半分宛 井樋ノ尾峠 同所小川之元	右掛直シ之節御蔵入舫竹木 加り場三ケ所	一 土橋一ケ所 ー 小川有り	一・井樋ノ尾峠	此間二 一 出水有り	弐百間 小野村請取 此間 二 此間二	百間 宗方村請取 一 土橋	弐百弐拾間 M越村請取 一 同七百五拾間	内	一一海道五百弐拾間	舩越村新道ゟ栗面村境迠 ・ 一 海道百八拾	一加り場両所船越村を梅津迠	御蔵入存	一 土園川橋 存二替合作り候事 田浦川	此方 右川二弐人持之川柱弐本相立候		此間二 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	小豆崎村請取 三百八拾間 久山村請取 相立候	一 同弐百七拾間 此内五十弐間久山茶屋 右三川	西長田境 ゟ 福田境 迠 百弐拾間 多草村請取 一 田浦川	弐拾四間 花木村請取 一 八郎渡	一 壱里塚有り ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	八本相立候 百三拾間 田結村請取 一 石橋拾	右四ケ所川二弐人持之川柱 此間二	一 善應寺川 一 同六百四拾八間	一 尾向川 欠津境 ゟ喜々津境 追		一 綿打川 古賀境 6日見境
同五百三拾弐間	有喜村境ゟ長野村境迠		長野村請取	一 同六百七拾四間	有喜村境深谷ゟ井牟田境迠		井樋小屋存	一 土橋 存土園川橋同前	梅津	此間二	舩越村請取	一 海道百八拾六間	船越村ゟ梅津迠		田浦川 鳥合場		まゆずみ	一 加り場五所	相立候	右三川二四人持之川柱六本	一 田浦川	一八郎渡瀬	一楠川	一 石橋拾壱ケ所	此間二	矢上村請取	一 同千九百八拾四間		古賀境 6 日見境迠

此間二	田結村請取	一 海道九百五拾間	田浦境ゟ戸石村境迠		間数無之	三町分六町分入込二而為差立	一 万甲分請耳道 緣 有之傾得去	- 人丁一十二月 又有一条を一月 フェモュチヒン	小竹壱束宛入来候也	右掛直シ之節弐本持丸太三本	一 土橋三ケ所	一 小川両所飛渡り	跡方ゟ川柱相立不申也	一 大川両所	此間二	四百弐拾間 六町分請取	弐千四百四拾六間 三町分請取	内	一 海道弐千八百六拾六間	有喜村境ゟ田結村境迠		四百五間森山村請取	千四百八拾八間 唐比村請取	内	一 同千八百九拾三間	有喜村境ゟ嶋原領愛津境迠		井牟田村請取
大渡野村境ゟ大村境迠		此間二御蔵入村請取之道安り	三拾弐間 中本明村請取	三拾弐間壱尺 下本明村請取	三拾間壱尺 目代村請取	内	一海道九拾四間弐尺	大村海道舩越村之内永昌宿迠		間之松木横二拾本相部り居候	右者飛渡り左右二一 人持二本持	一水道五ケ所	右者跡方ゟ川柱相立不申候	一 戸石渡瀬拾三間	此間二	矢上村請取	一 同七百七拾間	戸石村境ゟ矢上村迠		右者跡方ゟ川柱相立不申候	一 大小川七ケ所	此間二	戸石村請取	一 同七百五拾壱間	田結村境ゟ矢上村境迠		右川二弐人持之川柱相立候	一 大川壱ケ所
長七間橫内法弐尺六寸高内法弐尺四寸	一 同井樋跡打	長八尺	一 沖裏源内籠潮井樋壱ツ	長五間横内法九寸高内法八寸	一 同井樋跡打	長歨間	一 同所又兵衛開潮井樋壱ツ	■五間横内法弐尺五寸高内法壱尺八寸	■■■裏門井樋壱ツ	■■■弐尺横内法弐尺五寸高内法壱尺八寸	■■■沖唐津井樋壱ツ	■■間壱尺横内法九寸五部高内法九寸五部	一 中河原井樋壱ツ	長四間横内法壱尺七寸高内法壱尺三寸	一 木下二右衛門前井樋壱ツ	長弐間六尺横内法壱尺七寸高内法壱尺五寸	一 新州堀井樋壱ツ	長四間三尺横内法三尺壱寸高内法弐尺五寸	輪內			之竹木御上山林ゟ被指出候也	右村之請取海道筋川柱橋用		一 硯石と申石有之候	此間二	破籠井村請取	一 同千五拾四間

■■左衛門井樋壱ツ	■■間四尺横内法五尺四寸高内法四尺七寸	一	長四間三尺横内法壱尺三寸高内法九寸	一 三左衛門開水捨テ井樋壱ツ	長四間弐尺横内法弐尺五寸高内法弐尺弐寸	一 六左衛門籠水取井樋壱ツ	長壱間半横内法七寸高内法四寸	一 同所水取井樋壱ツ	長壱間半横内法壱尺五寸高内法九寸	一 大沖屋敷田水取井樋壱ツ	長四間壱尺横内法七寸高内法四寸	一 三左衛門開水取井樋壱ツ	長弐間半横内法八寸高内法七寸	一 井樋下籠水取井樋壱ツ	長弐間横内法八寸高内法八寸	一 松土居城井樋壱ツ	■五間壱尺三尺壱寸高内法弐尺九寸	■■■沖屋敷田水取井樋壱ツ	■■■壱尺横内法壱尺三寸高内法五寸五部	■■■所屋敷田水取井樋壱ツ	■五間半横内法七寸高内法弐寸	一 同所水取搦井樋壱ツ	長弐間半横内法壱尺五寸高内法壱尺五寸	一 中沖屋敷田水取井樋壱ツ	長四間弐尺横内法六寸高内法弐寸五部	一 同井樋跡打	長三間	一 沖裏四兵衛籠井樋壱ツ
長四間横内法八寸高内法六寸	一 右同壱ツ	長弐間五尺横内法八寸高内法七寸	一 大籠水取井樋壱ツ	長弐間横内法七寸高内法七寸	一一六左衛門開水者起井穟壱ツ		■弐間三尺横内法九寸高内法八寸	■■井樋跡打	:	■■■切とも土居井樋壱ツ	一 同井樋跡打	長七間横内法五尺四寸高内法四尺五寸	一 城裏大籠井樋壱ツ	長八間弐尺横内法四尺六寸高内法三尺九寸	一 同井樋跡打	長三間	一末崎籠井樋壱ツ	長六間三尺横内法壱尺壱寸五部高内法壱尺三寸	一 助兵衛開水取井樋壱ツ	長四間壱尺横内法壱尺壱寸高内法九寸	一 右同所井樋跡打	長弐間	一 右同所水捨井樋壱ツ	長五間壱尺横内法七寸五部高内法七寸五部	一 九郎兵衛開水取井樋壱ツ	長三間横内法五寸高内法四寸	■■■左衛門井樋跡打壱ツ	:
一同所井樋壱ツ	長四間横内法壱尺八寸高内法壱尺五寸	ー 梅津前土井右衛門丞開井樋壱ツ	長五間弐尺横内法壱尺弐寸高内法壱尺	一 半造橋下清左衛門開井樋壱ツ	長五間弐尺横内法壱尺九寸高内法七寸	一 江湖籠水取井樋壱ツ	長四間弐尺横内法壱尺三寸高内法壱尺弐寸	一 助左衛門開水取井樋壱ツ	長弐間横内法七寸高内法七寸	一 同所水取くり井樋壱ツ	長九尺横内法八寸高内法五寸	一 右同壱ツ	長弐間横内法弐尺高内法壱尺三寸	一 右同壱ツ	■弐間四尺五寸横内法壱尺五寸高内法壱尺三寸	■■■井樋籠水取井樋壱ツ	■■■尺横内法壱尺七寸高内法壱尺弐寸	■■兵衛籠井樋壱ツ	■■間横内法壱尺高内法壱尺	一 八町篭水捨井樋壱ツ	長四間五尺横内法三尺四寸高内法三尺	一 右同壱ツ	長弐間壱尺横内法六寸高内法四寸	一 内石井樋籠水取井樋壱ツ	長弐間壱尺横内法八寸高内法六寸	一 八町籠水者起井樋壱ツ	長四間横内法三尺弐寸高内法弐尺八寸	一築切篭水取井樋壱ツ

亥照籠井樋壱ツ	長四間横壱尺	一 同所井樋壱ツ
長弐間半横壱尺	ー 鷹屋籠水取井樋壱ツ	長弐間廻り四尺七寸
一一西外籠井樋壱ツ	■■間横壱尺	一
長六間横内法四尺四寸高三尺七寸	■■■右衛門籠水取井樋壱ツ	長八間横四尺五寸高四尺
一半造橋東井樋壱ツー此井樋郡夫手間	■■■壱尺三寸	一 干地外井樋壱ツ
井樋小屋ゟ出ル	■■■屋籠水取井樋壱ツ	長六間横三尺高三尺
長三間横内法八寸	■三間横壱尺壱寸	一 同所内井樋壱ツ
一 城下樋清左衛門開井樋壱ツ	一 六町籠水取井樋壱ツ	長壱丈横壱尺高八寸
長四間四尺横内法壱尺弐寸高八寸五部	長四間横三尺五寸	一 同所八加り井樋壱ツ
一 同所六左衛門開井樋壱ツ	一 長野道水井樋壱ツ	長壱丈横壱尺高八寸
長六間五尺横内法壱尺五寸	長七間壱尺横内法四尺五寸六部高内法三尺五寸三部	一 右同壱ツ
一 同所市左衛門開井樋壱ツ	一、弐番籠井樋壱ツ	長八間五尺横六尺四寸高四尺九寸
■■間壱尺横内法三尺壱寸	一 土居九百四拾五間弐尺	一 万燈大井樋壱ツ
■■■所長野水捨井樋壱ツ		■八間横四尺高三尺三寸
■■■■尺横七寸		■■■所小井樋壱ツ
■■■造水取井樋壱ツ	森山村	■■■り四尺
■五間弐尺横三尺壱寸	長五間弐尺横三尺六寸高弐尺七寸	■■■所水取くり井樋壱ツ
一 同所水取井樋壱ツ	一 田尻井樋壱ツ	長七間横内法壱尺八寸五部高内法壱尺七寸五部
長弐間横七寸	長四間横三尺四寸高弐尺九寸	一 五番籠井樋壱ツ
一 同所水取井樋壱ツ	一、江四郎井樋壱ツ	長六間横内法弐尺九寸高内法弐尺壱寸五部
長七間横内法六尺高四尺五寸	長六間三尺横三尺三寸高弐尺五寸	一 白燈新籠井樋壱ツ
一 半造橋北井樋壱ツ 此井樋郡夫手間	一同所潮井樋壱ツ	一 土居千百九間
井樋小屋ゟ出ル	■■間四尺横壱尺七寸高壱尺三寸五部	一 石垣拾七間
一 同井樋跡打	■■■津小籠井樋壱ツ	万燈陣野孫右衛門開
長六間五尺横内法弐尺六寸高弐尺弐寸	■■■■尺五寸横壱尺弐寸高壱尺壱寸	一 土居百九拾八間
一 新土居井樋壱ツ	■■■所中籠井樋壱ツ	あの浦
長七間横四尺五寸高三尺六寸	■六間横壱人八寸高壱尺	一同百三間
一 松崎籠潮井樋壱ツ	一 同所堤田潮井樋壱ツ	
一 同井樋跡打	長三間五尺横壱尺四寸高壱尺	

•	■■■井樋籠下之土橋壱ツ	•	一 指丼樋籠上之水者起井樋壱ツ	長四間五尺横内法五尺	一間方籠下之横井樋壱ツ	長四間壱尺横弐尺六寸	一 指井樋篭下之水吐井樋壱ツ	長四間横内法六尺	一 同籠下之横井樋壱ツ	長弐間五尺横内法五尺	一 大籠下之水吐井樋壱ツ	長四間弐尺横内法六尺五寸	一 同篭井樋壱ツ	長三間横内法三尺	一 助兵衛籠水者起井樋壱ツ	長五間七尺横内法三尺	一 同所井樋壱ツ	■三間横内法六尺	■■■次籠井樋壱ツ	■■■■内法三尺	■■■籠下之井樋壱ツ	■■間三尺	一の靎崎籠下之井樋壱ツ	長七間横三尺弐寸	一間方篭水引井樋壱ツ	長三間横壱尺	一 御神下土橋壱ツ	小野嶋
一 同所内土居水井樋壱ツ	長三間半横内法弐尺三寸	一年の開井樋壱ツ	長七間横内法三尺四寸高弐尺七寸五部	一 同篭井樋四ツ	長三間横内法五寸宛	一 太兵衛籠井樋壱ツ	長四間横壱尺高九寸	一道下籠井樋四ツ	■弐間横内法壱尺宛	■■■開井樋壱ツ	■■■■内法壱尺	■■■籠井樋壱ツ	■弐間横内法壱尺	一 六兵衛籠井樋壱ツ	長三間半横内法壱尺	一 同井樋跡打	横五尺高四尺四寸	一 七右衛門篭井樋壱ツ	長七間横内法三尺八寸高内法三尺三寸	東長田村			一 土居八百七拾四間四尺	一仕次籠井樋壱ツ	長七間半横内法七尺弐寸高内法五尺五寸	一 村下籠井手筋橋壱ツ	一 同籠上之土橋壱ツ	■■■井樋籠徒る土居土橋壱ツ
一作左衛門籠潮井樋壱ツ	長七間五尺横内法弐尺五寸高弐尺六寸五部	一 貞左衛門籠潮井樋壱ツ	長八間横内法弐尺八寸高弐尺五寸	一釜崎籠井樋壱ツ	長六間横内法三尺高弐尺五寸	ー 中篭古潮井樋壱ツ	■四間横内法三尺	井牟田村			一 弥五右衛門開石井樋之どゝ路壱ツ	横内法弐尺八寸高弐尺四寸	井崎村			一 石垣弐百四拾三間	一 土居三百六拾弐間	一 六番籠井樋壱ツ	■■■兵衛開井樋壱ツ	■■■横内法三尺四寸高弐尺七寸	■■■所八加り井樋壱ツ	■■間横壱尺	一渡内川籠井樋壱ツ	長六間横弐尺七寸高弐尺三寸五部	一 餅田籠井樋壱ツ	長弐間横内法壱尺	一 西之田開井樋壱ツ	長弐間半横内法壱尺弐寸

東方第石井脳とゝ路画の	茎々消木	一下追衞井松壱ツ
- 見う引う 中通ご な各代グーラ 高七尺五寸横三尺五寸		長四間半横内法三尺
一 万左衛門開井樋壱ツ		一 泰崎篭井樋壱ツ
■拾七間廻り三尺五寸	一 同尺八壱ツ	長六間半横内法四尺
■■■浦雷隠川内堤井樋壱ツ	一 堤井樋壱ツ	一 石崎籠井樋壱ツ
■■■■廻り三尺	長里村	■七間横内法四尺五寸
■■■番所前潮囲井樋壱ツ		■■■籠靎内井樋壱ツ
■■間横内法壱尺弐寸		■■■■法四尺五寸
一 大手原潮囲井樋壱ツ	一 土居六百三拾七間九尺	■■■崎籠潮土居井樋壱ツ
長三間横内法弐尺六寸	一 三角田篭土橋壱ツ	■■間横内法四尺六寸
一 上使屋裏潮囲井樋壱ツ	一黒崎籠土橋壱ツ	仕次籠靎土居井樋壱ツ
長四間半横内法弐尺八寸	一山崎籠土橋壱ツ	長三間半横内法弐尺
一 寺田塩土居井樋壱ツ	一 中籠土橋壱ツ	一 助兵衛籠靎土居井樋壱ツ
長四間横内法弐尺壱寸	一 同尺八壱ツ	長弐間半横内法弐尺五寸
矢上村	■三間弐尺横内法七寸五部高内法壱尺弐部	大篭靎土居井樋壱ツ
	■■■田尾堤井樋壱ツ	長弐間半横内法弐尺六寸
	■■■■横内法八寸六部高内法八寸	小野村
一鳥渕井樋壱ツ	■■■尺八壱ツ	
■■間半横内法九寸	■■■間半横内法壱尺四寸四部高内法壱尺	
■■■惣右衛門開井樋壱ツ	一 新堤井樋壱ツ	■■■居六百四拾壱間七尺
■■■横内法三尺五寸高弐尺四寸	長拾九間半横内法壱尺六寸高内法壱尺	一 同尺八
■■■洲崎開井樋壱ツ	一仕次籠井樋壱ツ	長三間壱尺横内法七寸六部四方
■■間半横内法九寸	長七間半横内法五尺七寸高内法四尺五寸	- 堤井樋壱ツ
一 又左衛門開井樋壱ツ	一 同尺八壱ツ	長十五間二六寸四方
長四間横内法三尺弐寸	長五間半内法八寸五部	一 作左衛門籠水取くり井樋弐ツ
一 同所井樋壱ツ	一 堤井樋壱ツ	長三間横内法八寸宛
長弐間半横内法弐尺五寸	長廿弐間内法八寸五部	人米山籠潮井樋壱ツ
一 大四郎渕開井樋壱ツ	一 江湖篭井樋壱ツ	長八間横内法三尺弐寸高弐尺七寸

一同壱ツ	一同壱ツ	一同壱ツ	一同壱ツ	一同壱ツ	■■■橋壱ツ	■■■壱ツ	一 土橋壱ツ	一古板橋壱ツ	一同壱ツ	一 土橋壱ツ		一同尺八壱ツ	長四間半内法壱尺三寸	一上之堤井樋壱ツ	長拾八間内法壱尺三寸	一同尺八壱ツ	■■間半内法壱尺六寸二壱尺	■■■之堤井樋壱ツ	■■■■内法壱尺四寸	宗方村			一 池尻濱打出どゝ路弐ツ	横三尺五寸高四尺八寸	唐比村			一 同所内井樋どゝ路壱ツ
岩永貞右衛門前	江口弥市右衛門前	魚棚	祇園寺裏脇	中嶋三之允前	西楽寺前	松元形部左衛門前	圓立寺前	井樋小屋前	田代町入口	梅津入口							一壱尺						弍ツ					包ツ
	■米九石			仮米拾四石壱斗六舛	手男四人	一 石舩壱艘櫓三挺	一 細工小屋弐間半二橋三間	一 手男小屋弐間二六間	扣二委細書越有之	右三橋佐嘉ゟ御調被成一通永々	■■■橋壱ツ	■■■橋壱ツ	ー 板橋壱ツ	佐嘉ゟ被相調段御否出有之	宝永七年巡見上使前		竹木大工手間銀	此橋掛之節夫丸	一 土橋壱ツ		一同四ツ		一 土橋弐ツ	■■■橋壱ツ	■■・壱ツ	一同壱ツ	一同壱ツ	一同壱ツ
	壱人前二弐石弐斗五舛宛	も多少有り	一ケ年日数増減二而米□数	1壱斗六舛 但壱人二一日壱舛宛二而候	内壱人小頭	<i>J</i> ~_	- 二橋三間	一六間		成一通永々	新田町	下町次郎右衛門前	上使屋前	1出有之	宝永七年巡見上使前佐嘉ゟ御替此従新二かけ替之節八		竹木大工手間銀釘者井樋小屋ゟ出ル	此橋掛之節夫丸入方八南目八ケ村ゟ出也	半造	竹下	舩越迠	半造	早田利兵衛脇	岡蔵之元大川筋	手男小屋前	早田三左衛門屋敷前	同所畳屋前	田町
																					末二相廻申■候事	■■■■■■無之候八月	■■■■■■■■候竹木	■付修理相調候哉之儀時々	前二相仕舞候 □二と申付左候而	仕様致■■竹木等相渡盆潮	四月二見量修理有之所□	土居一通修理所有無シ毎年